



進化によって伸びてきた尻尾

今号の特集では、昨今のネット広告の進展を、ロングテール市場のマーケティングという観点で解説した。ロングテールとは何かは本文で詳しく理解していただきたいが、大掴みに言えば、少人数の需要しかない市場(ニッチ市場)でも商品販売が可能になってきたということだ。そして、このロングテール(長い尻尾)の先っぽは、1対1の商売にまで伸びていくと予想されている。

1対1の商売の起源は「物々交換」だろう。まだ、通貨がなかった頃、人々は物と物で価値の交換をしていた。それから、人類は長い年月をかけ、「通貨」、「物流」、「メディア」などを発明・発達させ、現代社会を築いてきている。しかしその進化の過程において、経済効率性から1対1の商売は影を潜め、1対多のマスマーケティングが全盛となっていった。そして現在、インターネットという、人類が初めて手にした双方向デジタル・マルチメディアの発展により、その振り子が逆側に戻り始めたと理解できる。

巻頭でインタビューした田坂広志氏は、このように昔あったものが世の中の進化によって復活することを、ヘーゲルの弁証法の「事物の螺旋的発展」法則によって整然と解き明かしておられる。ほかにも、進化や革命の本質をインターネットの発展を例に解かれており、ぜひご一読いただきたい。特に、「進化とは多様化(共存)であり、二極論(イチゼロ論)ではない」というメッセージは、「物々交換市場」が復活するからといって、「マスマーケティング」がなくなってしまうわけではないと解釈できる。人類は、1対1も、1対多も、多対多も可能なコミュニケーションや流通の仕組みを手に入れつつあると思えば、何と素晴らしいことだろう。

インターネットを柱とするITの登場により、一見、混迷を深めたように見える現代社会の状況も、進化の過程での生みの苦しみだと理解できれば、私たちに大きな期待と安堵感を与えてくれると思うのだが、いかがだろうか。

井芹昌信 <iseri@impress.co.jp>



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp